

## テーマ：裏返す ねらい

1) 神経衰弱などのカードゲームで遊ぶことができる。

生徒のタイミングで選択・指示ができるように促しましょう。

例1：生徒は3つの選択肢から裏返したり、引き抜くカードを選びます。



支援者は机や枠に3つのカードの選択肢を配置し、「カードを見せて」と言います。

生徒は、視線、接触、指差し、カードを取る、または言葉によって選びます。



例2：生徒はランダムに裏返すカードを選んだり、VOCAを使用して選んだりします。

使用するVOCA：オールターンイットスピナー / ジェリービーンスイッチツイスト



支援者はオールターンイットスピナーにカードをランダムに貼り付けます。

生徒はオールターンイットスピナーを回転させて裏返すカードを選びます。



例3：生徒はVOCAを使用して、仲間にカードを裏返すように指示を出します。

使用するVOCA：ビッグマック



支援者はVOCAに「カードを裏返して！」と録音し、それに合う絵記号(写真・シンボル)を貼り付けます。

生徒はVOCAを使用して、仲間にカードを裏返すように指示を出します。  
支援者はカードを裏返して生徒に見せます。



例4：生徒はVOCAを使用して、カードを裏返したり、引き抜くように指示を出します。

使用するVOCA：トークトラック



支援者は、1つ以上のメッセージを録音し、それに合う絵記号(写真・シンボル)をVOCAに貼り付けます。例えば、「カードを裏返して！」「カードを引き抜いて」「見せて」「あれ」「下に置いて」「捨てる」など。

生徒はゲームをするとき、VOCAを使用して仲間に指示を出します。



## ポイント

- ・選択肢から選んだり、VOCAを使って指示を出します。
- ・生徒が主体的に戦略を考えながらゲームに参加できるように促しましょう。